

綿内東町地区の基盤整備について

長野市農林部
森林農地整備課

農地中間管理機構と連携した樹園地整備

～ 綿内東町地区（長野市）～



- 区画整理や畑地かんがい施設整備により生産性の向上と荒廃農地の再生
- 農地中間管理事業の活用により担い手への農地集積を促進
- りんご高密度植栽培・新しい化栽培の導入により、収益性を向上

現況

綿内東町地区 A=18ha

- ・ 傾斜地に位置する果樹団地
- ・ 狭小な区画と、石垣が支障となり防除機（SS）の安全な走行が困難
- ・ 高齢化により地域の農家が減少し、荒廃農地が増加



現況：普通樹（成木）栽培



計画：高密度植栽培・新しい化栽培

事業内容

中間管理権設定（H30）

受益地の全ての農地に
中間管理権を設定

地元実行委員会、市農業公社、
JAグリーン長野、機構、土連、
市、県 が連携して調整

生産基盤の整備（H31～35）

- ・ 区画整理（区画拡大、平坦化）
- ・ 畑かん施設整備
- ・ 石礫除去 ・ 農道整備

地元負担なしで整備

営農支援（H32 頃～順次）

- ・ 県オリジナル品種への改植
- ・ トレリスの整備
- ・ 高所作業車の導入
- ・ 無収入期間の収入補填

果樹経営支援事業
産地パワーアップ事業 等
※ 国の制度継続を要望

【支援】 地域集積協力金

機構関連農地整備事業

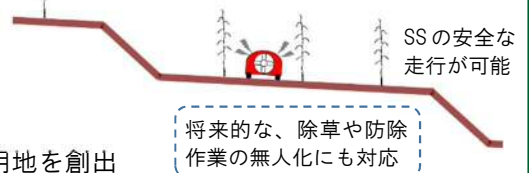
高生産性果樹団地への転換 ～樹園地継承のモデルに～

生産基盤の整備による生産性の向上と荒廃農地の再生・活用

- ・ 防除機や管理機の安全な走行を可能とする区画の整理
- ・ 畑地かんがい施設、農道の整備による生産性の向上
- ・ 基盤整備による荒廃農地の再生・活用
- ・ 地区内に介在する非農用地をまとめ、農業振興のための施設用地を創出

【整備イメージ】

傾斜地の樹園地をテラス状に整備

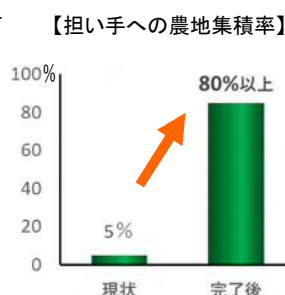


機構活用による担い手への農地集積の促進

- ・ 対象農地を担い手（認定農業者等）に集積

集積率 8割以上に

※ 15年間以上の
中間管理権設定



高収益・省力化技術の導入による競争力の強化

- ・ りんご高密度植栽培・新しい化栽培の導入による営農の省力化

労働時間当り農業所得 2.3倍に

- ・ 点滴かん水の整備による適時・適量の用水供給
- ・ 県オリジナル品種等の導入による収益性の向上

【高密度植栽培・新しい化栽培】



農地中間管理機構関連農地整備事業（県営畑地帯総合土地改良事業）

わたうちひがしまち

平成30年7月2日現在

綿内東町地区（長野市）

【負担割合 国62.5% 県27.5% 市10% 地元ー】

全体計画			地区（地域）の概要 営農状況等	地区の課題	整備方針及び事業内容 事業による効果等
事業内容	工期	事業費			
受益面積 A=18ha 事業内容 区画整理 A=18ha 畑地かんがい施設 A=18ha 道路工 L=3km 排水施設 N=1式	H31～H35	約4億5,000万円	<ul style="list-style-type: none"> ・本地区は、長野市の東部に位置し、りんごやぶどうを中心とした果樹団地を形成している。 ・高齢化の進行等により農家が減少し、営農条件の悪い傾斜地の畑地では、遊休荒廃が目立っており、農村景観や生産環境が悪化している。 ・地元では樹園地を効率的に営農ができる圃場に再整備し、加えて新しい技術を取り入れるなど、夢のある農業を育もうと機運が高まっている。 ・事業導入に向けて準備会が設立されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進んでおり、担い手への集積を図る必要がある。 ・傾斜地で勾配が大きく小区画で、石垣が農作業の妨げになっており、SSが安全に旋回できない。 ・担い手が率先して引き継ぐことができる効率的で安全な農地に整備する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農地中間管理機構関連農地整備事業を導入し、全農地に農地中間管理権を設定することで、担い手に農地を集積・集約化し、地域の果樹農業の経営基盤の強化と、荒廃農地の解消を図る。 ・ほ場整備による大区画化や勾配修正、石垣の撤去などにより、SSなどの農業機械が安全に旋回できる環境を整備し、果樹生産の効率化を図る。 ・りんごの新しい化栽培等の導入により省力的な栽培を行うとともに、将来的には防除・除草の自動化などのICT技術の導入を見据え、生産性・収益性の高い果樹団地としての再生を目指す。

位置図

地区概要図

清水工区

荒廃化が進行し、林地化している

山新田工区

荒廃化が進行している

勾配が大きく、小区画のためSSが安全に旋回できない

石垣が隣接農地への移動の妨げになっている

計画図(素案)

清水

山新田

リンゴ(ふじ)とぶどう(シャインマスカット)

凡 例	
	高速自動車道
	受益地